

飛騨高山7度目V

飛騨地区 高校野球 決勝で益田清風破る

第39回飛騨地区高校野球優勝大会が2日間、高山市山田町の中山公園野球場などで行われ、飛騨高山が6年ぶり7度目の優勝を果た

した。夏の甲子園につながる全
国高校野球選手権岐阜大会
を前に、飛騨地域の飛騨高
山、高山工業、益田清風、

高山西、斐太、飛騨神岡、
の6校のレベルアップを
図ろうと、県高校野球連盟
飛騨支部が開催。合同チ
ームで参加予定だった飛騨
神岡は不参加となり、5校
がトーナメントで覇を競っ
た。

飛騨高山は今大会で春季
県高校野球大会（岐阜新聞
社、岐阜放送後援）に出場
した3校と対戦し、いずれ
も1点差の僅差の試合を制
して優勝。3年古内陸渡主
将は「接戦を勝ち切れたこ
とは自信になる」と胸を張
り、「夏はシールド校を倒し
て、まずはベスト8に入れ
るよう、選手間で切磋琢磨
して取り組んでいきたい」
と話した。（玉田健太）

試合結果は次の通り。
▽1回戦 飛騨高山3―2高山
西、益田清風（不戦勝）飛騨神岡
▽準決勝 益田清風10―4高山
工、飛騨高山6―5斐太▽3位決
定戦 斐太9―5高山工
▽決勝
益田清風000001000001
飛騨高山000020000×12
（益）神戸―青木（飛）藤本―古
内▽一塁打 南裕（益）薄田、山
下（飛）



優勝の飛騨高山高校



決勝で熱戦を繰り広げる飛騨高山高校と益田清風
高校の選手たち―高山市山田町、中山公園野球場